

株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
基準日	毎年6月30日
中間配当を行う場合の基準日	毎年12月31日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 (お問い合わせ先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店並びに日本証券代行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。 なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
未払配当金の支払について	株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載サイトアドレス	http://www.garage.co.jp/ir/financial_001.html
上場取引所	JASDAQ (ジャスダック証券取引所)
銘柄コード	4819

株式会社デジタルガレージ

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷二丁目43番15号
お問い合わせ先電話 03-5465-7747
e-mail dg4819.ir@garage.co.jp
当社Webサイトアドレス <http://www.garage.co.jp/>
IRホームページアドレス <http://www.garage.co.jp/ir/>



 **Digital Garage**

株式会社デジタルガレージ

Business Report
第14期 平成21年6月期

■ 株主並びに投資家の皆様へ

『事業再編の総括と新たなDG丸の出航』

DGグループは、平成7年にインターネット時代が到来することを予見し創業致しました。「リアルスペース」と「サイバースペース」でインターネットの「コンテキスト」を創っていくことを創業理念としております。創業以来、インターネットの利用はライフスタイルの一部となり、ライフスタイル自体が多様化する中で、事業運営において消費者とのコミュニケーションの重要性がますます高まっていくものと考えられます。

平成21年6月期は、DGグループにおける事業再編の総決算と位置づけております。経営資源の最適配分と企業価値の最大化をテーマに、前期よりソリューション事業の再編を開始し、平成20年10月に連結子会社(株)イーコンテキストをはじめソリューション事業を展開する5社と合併致しました。目的は、IT構築、クロスプロモーションに加え、決済プラットフォームを単一企業として唯一提供可能となる「Hybrid Solution Partner」としての事業体を構築することです。

平成21年5月には、カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)(CCC)との業務提携と同社へのカカクコム株式の譲渡を行いました。CCCのもと膨大な顧客資産とDGのもつインターネット事業のインキュベーション力を掛け合わせ新たな事業価値の創造を行っていく予定です。

一方で、(株)DGコミュニケーションズ(旧(株)創芸)をMBO方式による売却を行いました。さらに、海外インターネット企業への投資に軸足を移す目的でITI(株)(旧(株)DGインキュベーション)を売却し、新たに新(株)DGインキュベーションを設立しました。



代表取締役/グループCEO

林 郁 (はやし かおる)

来期以降の3カ年においては、「新中期経営計画」として、以下の3つを骨子として、企業価値を最大化してまいります。

I. 「Twitter」を要としたグループプラットフォームの展開

DGグループをひとつのプラットフォームとして、世界で最も成長しているサービスであるミニブログ「Twitter」の日本での本格普及とマネタイズを実行していきます。

II. 事業パートナーとの本格的な戦略的アライアンスの実現

CCCとの資本業務提携を根幹に、DGの決済サービスをTOL (TSUTAYA online) /TSUTAYA DISCAS (ネット宅配レンタル)へ導入することやTOLでのコミュニティ事業を発展させる等、次世代ネット事業を共同で立ち上げていきます。

III. Hybrid Solutionの国内基盤の確立とDGブランドの完成

これまでの事業再編で実現した「決済+システム構築+プロモーション」をシームレスに提供できる日本で唯一の「Hybrid Solution Partner」をさらに進化させ、メディア・インキュベーションの領域までカバーしていこうと考えております。

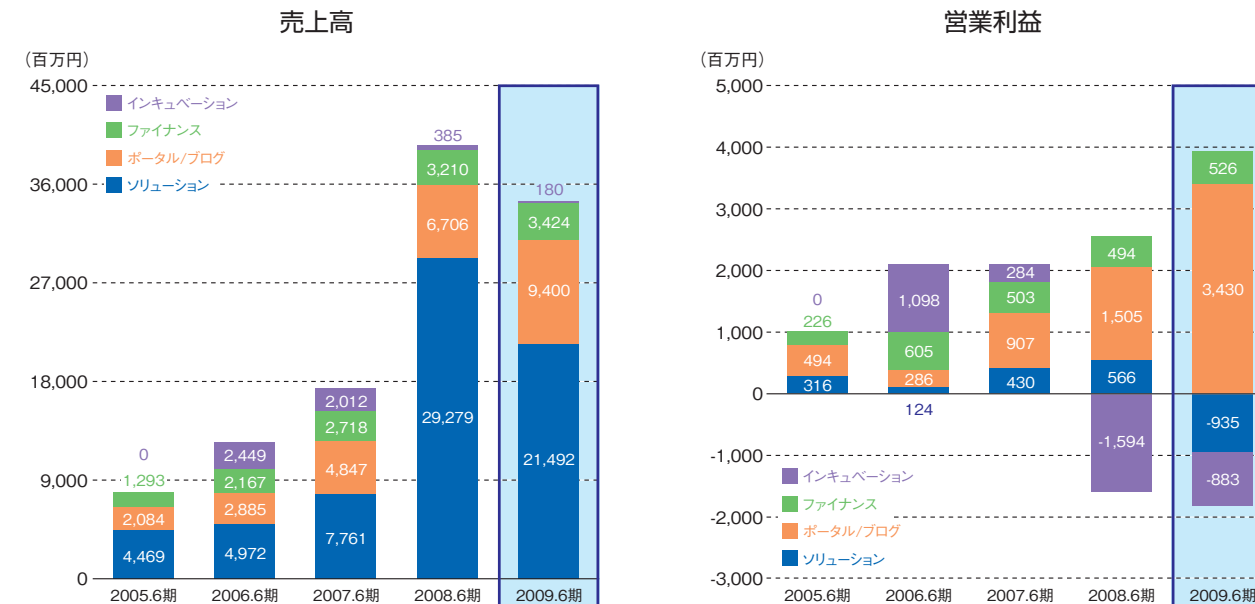
政治・経済ともに一段と混沌としておりますが、こうした環境下であるからこそ、確固たるビジョン/理念をもち「世の中に役立つ日本初のサービス」にこだわり事業拡大に邁進していきたいと思っております。株主並びに投資家の皆様には、今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

■ 平成21年6月期の連結業績について

当連結会計年度における我が国経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安による株価下落及び急激な円高等を背景とした企業収益の悪化により、設備投資が減少し、雇用情勢も悪化するなど、きわめて厳しい状況で推移しました。一方で当社を取り巻くインターネット及びブロードバンド関連の環境につきましては、平成21年3月末時点でブロードバンド契約数が3,000万を超えるなど継続的な拡大基調が続いております。

当社グループの連結売上高は、34,499百万円(対前期比5,083百万円減、同12.8%減)となりましたが、営業利益は981百万円(前期は172百万円の損失)、経常利益537百万円(同375百万円の損失)とそれぞれ黒字転換を果たしました。当期純利益につきましては、連結子会社(株)カカクコム株式を一部譲渡したことにより、5,450百万円(同2,430百万円の損失)と過去最高の利益を計上することができました。売上高の減少は、不動産市況の極端な悪化を背景とする(株)DGコミュニケーションズの売上が減少したことが主因です。営業利益の改善は、(株)カカクコムの業績拡大や連結子会社(株)CGMマーケティング及びDG&Ibexカンパニーのメディア関連事業の収益が好調に推移したことなどによりです。

● 連結決算ハイライト



※2009.6期より3セグメントに変更しておりますが、比較を容易にする為、旧4セグメントで表示しています。

財務の状況

(単位：百万円)	08.6期 (実績)	09.6期 (実績)	前期比(金額)
流動資産	29,855	24,000	△5,855
うち現預金	9,898	13,133	+3,235
固定資産	10,202	6,274	△3,928
資産合計	40,057	30,275	△9,782
流動負債	27,635	17,360	△10,275
固定負債	2,704	925	△1,780
うち有利子負債	10,656	5,833	△4,823
純資産	9,716	11,989	+2,273
負債・純資産合計	40,057	30,275	△9,782

財務の安定性を実現

◆流動比率

08.6期 108% → 09.6期 138%

◆有利子負債依存度

08.6期 27% → 09.6期 19%

◆自己資本比率

08.6期 12% → 09.6期 40%

※09.6期の連結B/Sは、(株)カクコム及び(株)DGコミュニケーションズ等を連結範囲から除外している。

※財務比率は、期末時点の1期分の数値で計算。

業績サマリー

(単位：百万円)	08.6期 (実績)	09.6期 (実績)	前期比(金額)
売上高	39,582	34,499	△5,083
営業利益(△損失)	△172	981	+1,153
経常利益(△損失)	△375	537	+912
当期純利益(△損失)	△2,430	5,450	+7,880

業績レビュー

売上高は前期比13%減収、営業利益は前期の△172百万円から981百万円と1,153百万円の増益。
当期純利益はカクコム株式売却益15,854百万円を計上し過去最高の利益を計上。

前期比増減ハイライト

【売上面】・DGコミュニケーションズ(旧創芸)の減収(約73億円)

【利益面】・カクコムの業績拡大寄与

・DGMM(現DG&Ibexカンパニー)の通期黒字化

・CGMマーケティングの4Q黒字化

・カクコム株式売却益15,854百万円の計上

・事業再編コスト等(特別損失4,424百万円)の計上

CGM Marketing ▼ **twitter** の法人利用に関するエージェンシーとしてのソリューション提供開始

The image shows two examples of CGM (Content Generated Marketing) websites. On the left is 'IKKO Style', which features a pink and white color scheme with various product images and text. On the right is 'STAR BEAUTY', which has a more structured layout with a header, navigation menu, and several content blocks featuring images of people and products.



Twicco (ついつこ)
<http://twicco.jp/>



～Twitter (ツイッター) は、現在世界で最も成長率の高いインターネットメディアです～

- 08. 1. 7 米Twitter社と資本業務提携及び出資
- 08. 4. 23 Twitterの日本語版スタート
- 08. 6. 26 米Amazon社の創業者などと共にTwitter社へ追加出資
- 08. 11. 5 Twicco (ついつこ) を公開
- 09. 3. 26 米Twitter社に追加出資
- 09. 3. 31 CGMマーケティングがTwitter日本語版のマーケティングパッケージの販売開始
- 09. 8. 5 米Twitter社と日本の携帯電話に向けた新たなオフィシャルサイトの共同開発で合意

※当社グループは、日本で唯一のTwitter社への出資会社です。

「Microsoft® Store」



- ◇マイクロソフト初となるソフトウェア製品のダウンロード販売サイトの構築から運営までを一括で受託し、昨年11月にサービスイン
- ◇販売・ダウンロード数も順調に増加

「じぶん銀行決済」取扱い開始



- ◇KDDI、三菱東京UFJ銀行出資のじぶん銀行決済の取扱いを開始
- ◇HMV ONLINEをはじめ、モバイルサイトでの利用事業者が順次拡大中

Follow (フォロー) 選挙

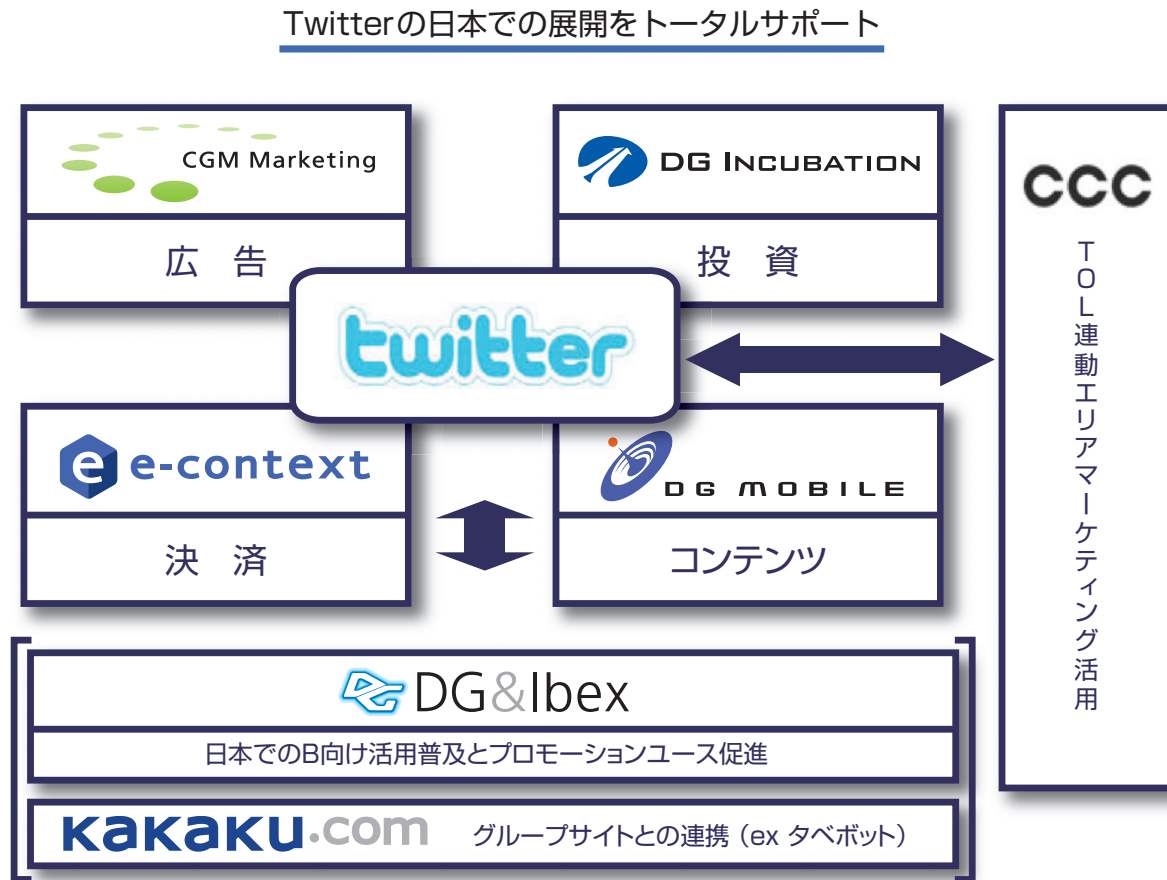
<http://www.followsenkyo.jp/>



■ デジタルガレージの中長期戦略

I Twitterを要としたグループプラットフォーム展開

<日本での本格的普及をグループを挙げてサポート>

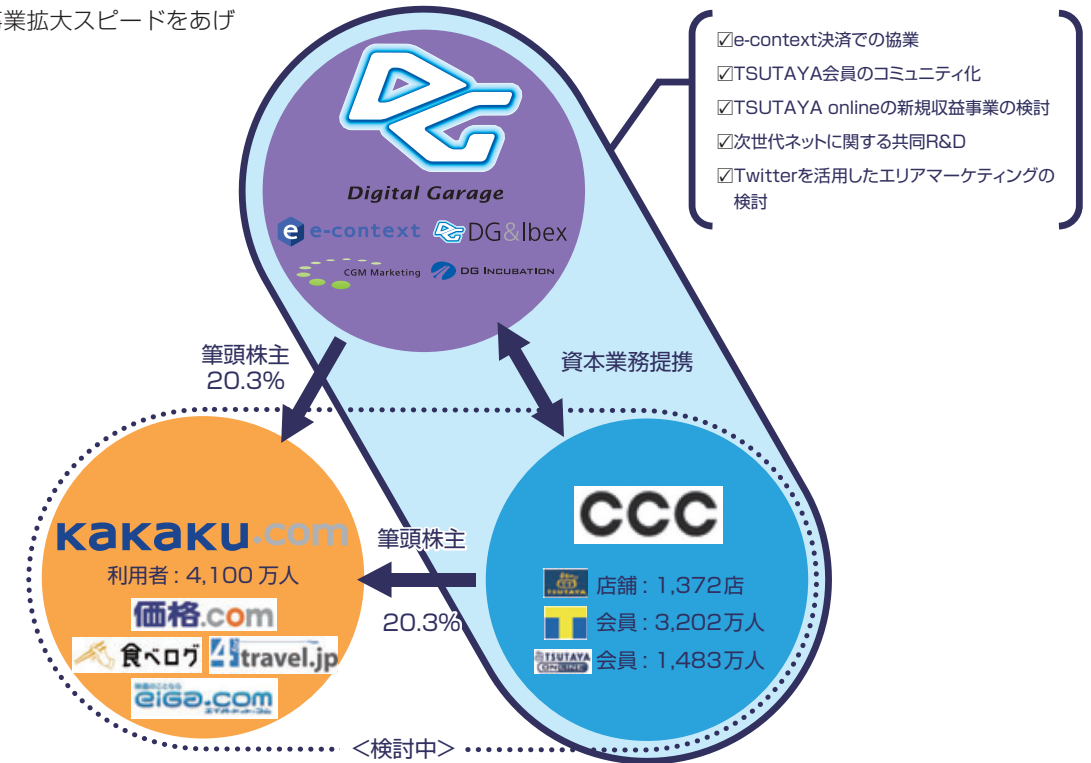


DGグループを一つのプラットフォームとして、世界で一番成長しているサービスである、「ミニブログ/Twitter」の日本での本格普及とマネタイズを実行します。

II 事業パートナーとの戦略的アライアンス

<CCCとの資本業務提携>

DGグループは新たなビジネスパートナーを加え、事業拡大スピードをあげていきます。



III Hybrid Solutionの国内事業基盤とDGブランドの完成

<日本を代表するEビジネスインキュベーターDG>

今回の一連の再編で実現した「◆決済+◆システム構築+◆プロモーション」をシームレスに提供する、日本で唯一の「Hybrid Solution Partner」をさらに進化させて、受託型のビジネスに加えて、メディア・インキュベーションの領域までをカバーしていこうと考えています。

会社情報

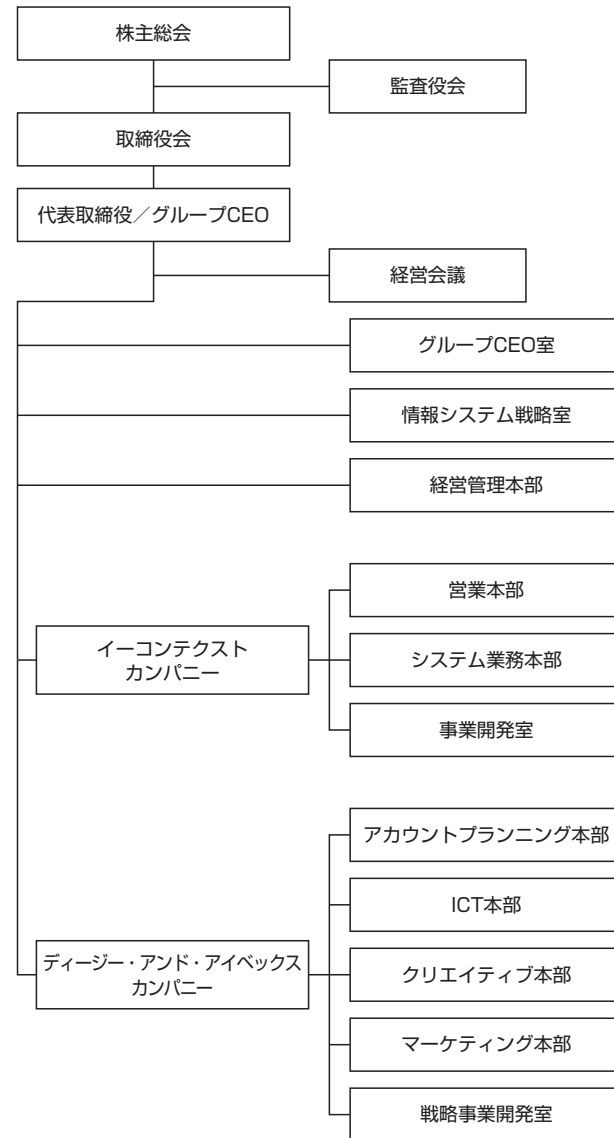
● 会社概要

商号 株式会社デジタルガレージ
 設立 平成7年（1995年）8月17日
 会社概要 2008年10月（株）イーコンテクトを含む子会社5社と合併し事業持ち株会社化。
 2009年5月には当社が保有するカカコム株式の20.31%をカルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)に譲渡しており、連結子会社から持分法適用関連会社となっております。
 決済システムを保有するワンストップソリューション「Hybrid Solution Partner」
 ホームページURL <http://www.garage.co.jp/>
 従業員（単体） 226名
 （連結） 256名
 （平成21年6月30日現在）

● 役員（平成21年9月29日現在）

代表取締役／グループCEO	林 郁
取締役	六 彌 太 恭 行
取締役	櫻 井 光 太
取締役	牛 久 等
取締役	岩 井 直 彦
取締役	曾 田 誠 一
取締役	伊 藤 穰 一
取締役	藤 原 謙 次
取締役	増 田 宗 昭
常勤監査役	村 松 康 充
監査役	喜 田 村 洋 一
監査役	大 野 実 一
監査役	安 田 幸 一

● 組織図



株式情報（平成21年6月30日現在）

● 株式の状況

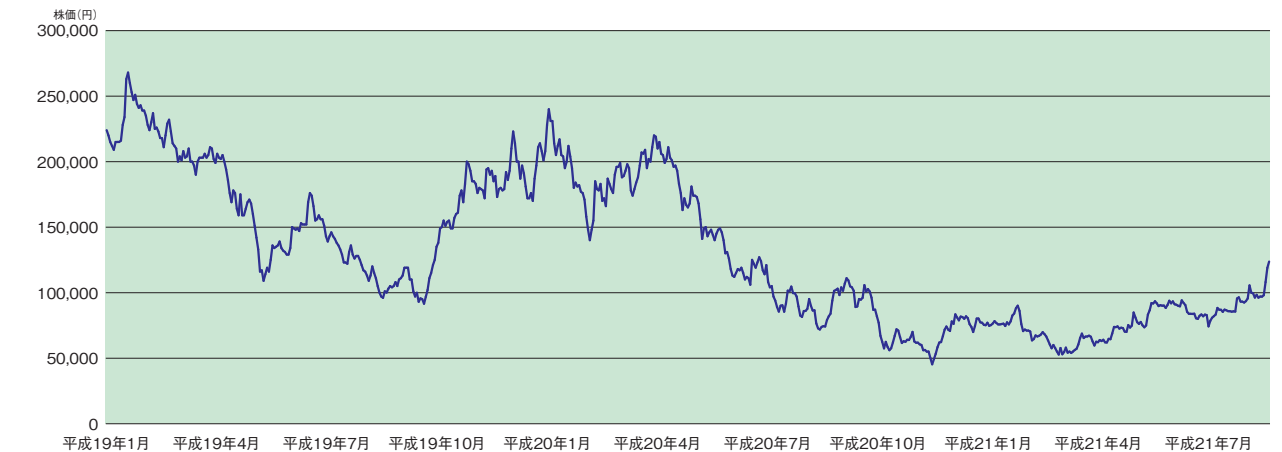
発行可能株式総数・・・600,000株
 発行済株式総数・・・185,886株
 議決権総数・・・184,602個
 株主数・・・6,127名

● 大株主（上位10名）

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
林 郁	45,202	24.49
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505104	11,700	6.34
ビー・イー・エチ ルクス フィデリティ ファンズ パシフィック ファンド	11,473	6.21
T I S (株)	9,898	5.36
ザ チェース マンハッタン バンク 385036	9,151	4.96
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	7,792	4.22
(有) ケ イ ・ ガ レ ー ジ	6,233	3.38
六 彌 太 恭 行	5,474	2.97
(株) ジャ ス ト プ ラ ン ニ ン グ	3,276	1.77
吉 田 就 彦	2,680	1.45

※持株比率は自己株式（1,284株）を控除して計算しております。

● 株価の推移



※分割調整後日足チャート。
 ※平成19年1月4日から平成21年8月31日までのデータ。

● 株式分布状況

